

表 2：治療経緯と検査結果（CT、エコー、腫瘍マーカー）

治療		CTとエコー検査						腫瘍マーカー		
日	薬	検査日	乳房	右リンパ節	右上鎖骨	左上鎖骨	肺	検査日	CA15-3	CEA
2014年9月6日～ 2015年3月31日	フェマラー内服							2014年9月6日	59.9	3.6
								10月18日	57.5	2.9
								11月25日	35	0
		3月17日	計測不能	3.1x3.0x2.2cm など複数	2.3x1.8x1.8cm	0.6cm	無気肺	3月17日	36.6	2.4
2015年4月2日	FEC75 1回目									
4月23日	FEC75 2回目									
5月13日	FEC75 3回目	5月13日	4.5x4.3x3.7	2.7x2.2、 2.3x1.0、 1.5x1.1、 1.0x0.7	1.3x0.9	なし	無気肺			
6月3日	FEC75 4回目									
		6月18日	3.6x3.4x3.0	1.6x1.4x0.5、 1.3x0.6、 1.7x1.0	なし	なし	無気肺改善			
6月24日	FEC75 5回目									
7月15日	FEC75 6回目									
		7月29日	3.6x3.3x2.4	1.7x1.7x0.3、 1.3x0.8、1.1?	なし	なし	なし			
8月5日	Ava & Pac 1-1							8月5日	13.7	3.5
8月12日	Ava & Pac 1-2									
8月19日	Ava & Pac 1-3									
8月26日	休									
9月2日	Ava & Pac 2-1									
9月9日	Ava & Pac 2-2									
9月16日	Ava & Pac 2-3									
9月23日	休	9月24日	3.6x3.1x1.8	1.1x0.6	なし	なし	なし			
9月30日	Ava & Pac 3クール									
10月28日	Ava & Pac 4クール	*								
12月9日	Ava & Pac 5クール									
2016年1月6日	Ava & Pac 6クール	*								
2月3日	Ava & 0.75Pac 7クール							2月3日	9.3	2.9
3月2日	Ava & 0.75Pac 8クール	*								
3月30日	Ava & 0.75Pac 9クール							3月30日	10.9	3.3
4月27日	Ava & 0.75Pac 10クール									
		5月18日	3.8x3.2x1.8	若干増大	なし	なし	なし			
6月1日	Ava & 0.75Pac 11クール									
7月6日	Ava & 0.75Pac 12クール									
8月3日	Ava & 0.75Pac 13クール							8月3日	10.3	3.2
		8月29日	3.8x3.3x1.8	若干増大	若干増大	なし	なし			
9月13日	Ava & 0.75Pac 14クール									
10月12日	Ava & 0.75Pac 15クール							10月12日	11.1	2.6
11月9日	Ava & 0.75Pac 16クール									
12月7日	Ava & 0.75Pac 17クール							12月7日	11.4	2.5

表 1：治療

治療はフェマラー内服→FEC75点滴6回 → アバスチン&パクリタキセル点滴6クール →アバスチン&0.75パクリタキセル点滴11クール
FEC75は5フルオロウラシル(FU)、エビルビシン、シクロフォスファミドの組み合わせで、75とは心毒性のあるエビルビシンを75%にしたもの
です。3週毎に1回点滴して1クールです。

アバスチン&パクリタキセルは毎週1回点滴を3週続け、その後1週休みで、4週1クールとなります。Ava&0.75Pacはパクリタキセルの副作用を低減するためパクリタキセル量を75%にしたものです。

*はCT&エコー検査を2クール毎のおこなったが、腫瘍の大きさに変化はなかった
腫瘍マーカーCA15-3(乳がん)の正常値は28.0U/ml以下、CEA(消化器)の正常値は5.0ng/ml。